新製品 カンキツなどの高品質果実の安定生産に

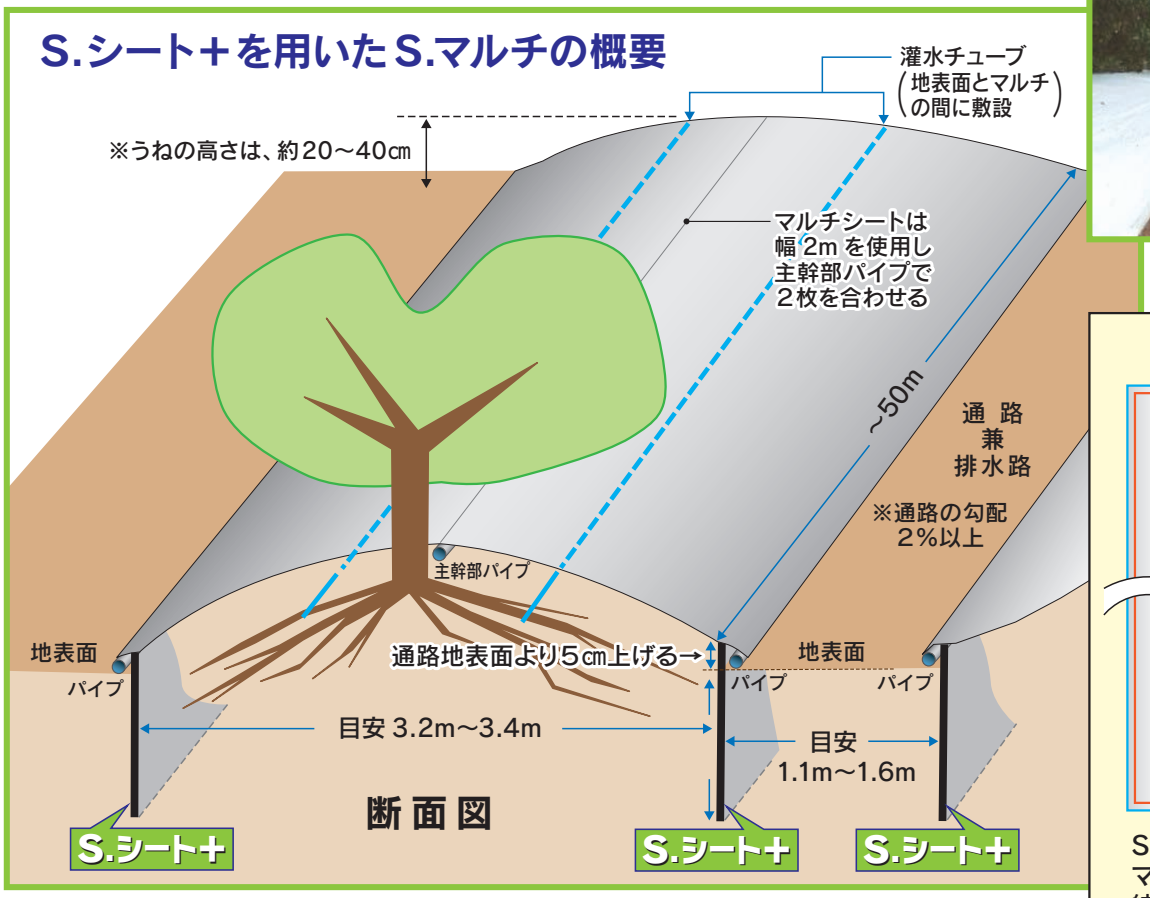
S.シート＋（プラス）

特許取得済
特許第7530110号
（農研機構）

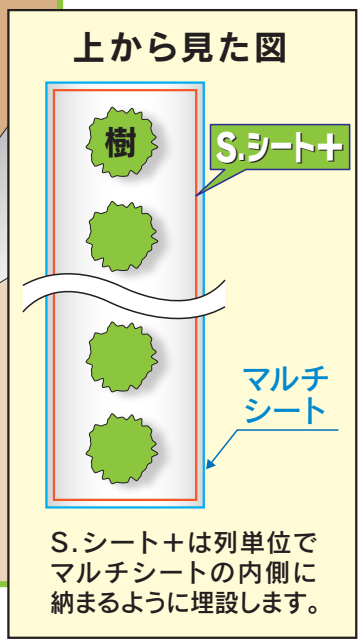
S.シート＋は資源循環に向けた取り組みを推進するため、再生プラスチックを20%以上使用しています。性能は旧製品のS.シートと同等です。

S.シート＋は、高品質なミカンを作る技術として農研機構が開発したシールディング・マルチ栽培（S.マルチ）に適した資材です。S.マルチは、従来のマルチ栽培の問題だった根域への雨水の流入と、マルチ外への根の伸長を抑えることで、より確実な高品質果実生産につながります。

利用方法（概略図）



施工例



効　果

中生温州、普通温州についても効果実証済み

系　統	処理区	糖 度（Brix%）	酸 度（%）	果実重（%）
極早生温州ミカン	**S.マルチ区**	**13.4 a**	**0.79 a**	**94.1 b**
	従来マルチ区	11.2 b	0.66 b	112.8 a
	マルチなし区	8.1 c	0.73 ab	131.6 a
早生温州ミカン	**S.マルチ区**	**13.8 a**	**0.99 a**	**89.7 b**
	従来マルチ区	10.6 b	0.74 b	109.7 a
	マルチなし区	10.0 c	0.80 b	125.2 a

異なるアルファベットは品種別処理区間で有意差あり（1区の反復数は7樹）

調査地：農研機構興津カンキツ研究拠点

乾燥ストレス時の土壌の様子

おすすめする方

- 安定して高品質なカンキツ（みかん）を作りたい方
- これまでマルチ栽培を行っても糖度が上がらなかった方　など

S.シート＋の埋設方法

表面及び裏面の写真の黒いシートは「S. シート」です。「S シート＋（プラス）」は、「S. シート」の規格変更品の為、使用目的・効果について変わりはございません。

必要な道具　S.シート＋、バックホー（1.7t か 2.0t を推奨、狭幅バケット装着）、水糸、杭、線引き用石灰、レーキ、ジョレン、メジャー、50㎝目印棒

①
埋設位置を決める。
（目安：主幹中心から1.6～1.7m）

②
埋設位置に杭を打ち、水糸を張る。

③
水糸に沿って白線を引く。

④
白線に沿ってバックホーで掘削。

⑤
うね側に上がった土はレーキで溝に落とす。

⑥
S.シート＋の埋設深である50㎝を確認しつつ進める。

⑦
列の始端、終端も掘削。

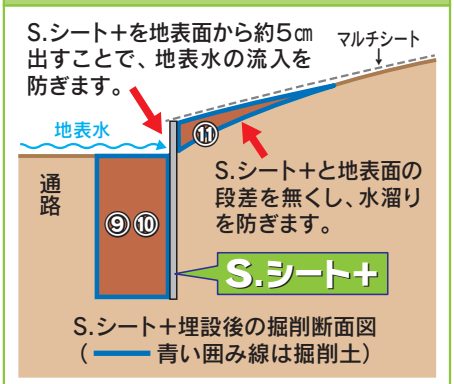
⑧
S. シート＋の埋設。
※シートの継ぎ足しは50cm程度重ねる。

⑨
畝側に S. シート＋を当て、地表面から 5cm 出して土を一部戻す。

⑩
掘削土を溝に戻す。

⑪
ジョレンで掘削土の一部を畝側に入れる。

●手順⑨～⑪の目的



⑫
キャタピラーで転圧。
※S. シート＋を踏まないように注意。

⑬
マルチを広げて完成。

注意点など

- S.マルチの利用方法は下記の二次元バーコード『S.マルチ標準作業手順書』と『動画』をご参照ください。
- 地下水位の高い圃地は十分な効果が望めません。
- 畝や通路の勾配が小さいときは、適切な高さの畝（20～40cm）や勾配（2%以上）となるように圃地改良を行ってください。
- 通路の勾配が大きいと土壌が流亡しやすくなります。その場合は、草生管理等を行ってください。
- S. シート＋の裏表はありません。
- 乾燥ストレスの調整のため、灌水チューブの導入をおすすめします。
- 地表面マルチシートは別途ご購入ください。

仕様

サイズ：厚さ 2.0mm× 幅 550mm× 長さ 30m
重 量：23.1kg
材 質：ポリエチレン

参考情報

S.マルチ標準作業手順書（農研機構）

関連する YouTube 動画（農研機構）

■ 販売元：日本園芸農業協同組合連合会
〒143-0001 東京都大田区東海３丁目２番１号
TEL：03-5492-5422
http://www.nichienren.or.jp/

■ 製造元：㈱エーワン新潟
〒943-0836 新潟県上越市北城町３丁目14番11号
TEL：025-521-7477 FAX：025-521-7497
http://www.j-shop.co.jp/a-1n/

S.マルチ栽培およびその施工方法は、（国研）農業・食品産業技術総合研究機構が開発し特許取得した技術です。（特許第7102010号、第7385319号）